

2007 年度ボランティアセンターの目標

今年度開始に合わせて各部署が提出し、大学ウェブサイトに「明治学院大学の学生を支える窓口のミッションと 2007 年度の目標」(<http://www.meijigakuin.ac.jp/doforothers/mission/index.html>)として公開された文書から、ボランティアセンターの今年度の目標を以下に掲載します。

ボランティアセンターが「ある」ことはわかっていますが、実際に「行った」ことがある学生はまだまだ少ないのが現状です。2007 年度は、もっと親しみやすい、ちょっと寄ってみようかなと思っただけのような「場」作りにさらに知恵をします。

来ていただいたかたを「手ぶら」で帰すようなことはないようにします。学生のみなさんによる出会いを数多く提供するために学外へも積極的に情報を取りに行き、キャンパス周辺地域のボランティア情報を集めたご近所ボランティア紹介ファイルを白金・横浜両ボラセンに用意します。

また、活動の場に足を運ぶ前に実際の担当者にちゃんと話を聞いてみたいという学生のみなさんと、自分のことばで学生のみなさんに呼びかけたいという外部の団体が知り合えるように、団体をお招きしての説明会を連続して開催します（6月スタート予定）。

そして、ボラセンサイト、メールマガジン、ボランティア情報検索システム(VIS)などさまざまなツールを通しての情報提供を強化すること、既存の主催プログラムをさらに実りあるものにするための工夫を重ねることはもちろんですが、「つなぐ」回路をさらに太く多彩にするために、以下のような「おまつり」を用意します。

- 1) みなさんが購入してくださった明学グッズの売り上げを活かす「ボランティアファンド学生チャレンジ賞」第一回奨励団体決定（6月）
- 2) 学生スタッフ、プログラム参加者、プログラム協力者など、ボランティアセンターにさまざまな形で関わったみなさんの集いの場「ボラセンまつり」（6月）
- 3) ボランティア活動をしている、あるいははじめようとしているみなさんと、学内外のボランティア団体の出会いの場「ボラ博」（10月）

どれかひとつでも心にかかることがあったら、どうぞボランティアセンターにおいでください。横浜・白金両校舎でも、ウェブサイトでもみなさんをお待ちしています。

以上の目標がどこまで達成できたか、次年度以降の課題はなにかをあらわにすることは、この活動報告書の大きな使命のひとつです。どうぞ一読ください。 (三角)